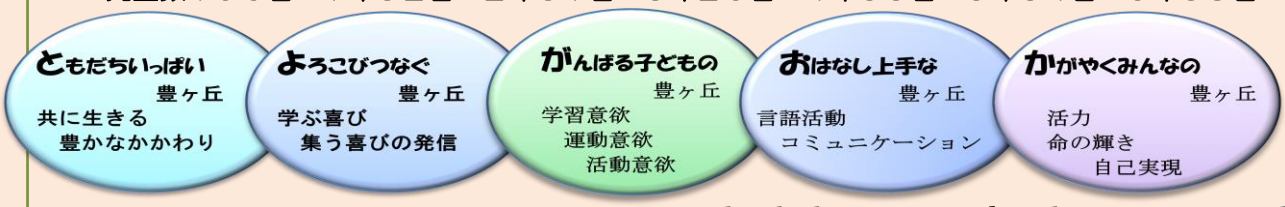
〒２０６－００３１　多摩市豊ヶ丘２丁目４－１　☎０４２（３７１）３３４１
カラー版は学校ホームページでご覧いただけます。https://schit.net/tama/estoyogaoka

多摩市立豊ヶ丘小学校 学校だより　　第１０号　　令和７年１月３１日発

とよがおか

教育目標　◎実行する子　○思いやりのある子　○健康な子

児童数１９６名　１年３２名　２年３１名　３年２６名　４年３５名　５年３４名　６年３８名



E-mail　daihyo-toyogaoka-sho@city.tama.ed.jp

令和６年度　教育活動についてのアンケートに御協力ありがとうございます

校　長

日々寒さが厳しくなっております。子供たちは、凍えながらも元気に外で遊んでいます。今年度が、残り３０日程度となりました。学年のまとめをすることはもちろんのこと、新学年の準備もスタートしています。学校においても、今年度の教育活動を振り返り、次年度の教育課程の編成に向けて見直しをしています。

１１、１２月に、保護者の皆様から、教育活動についてのアンケートへ回答をいただきました。多くの項目で肯定的評価（当てはまる／大体当てはまる）をいただき、大きな励みになっています。自由記述でも様々なご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見全てを反映することが難しいですが、十分に考慮した上で、次年度の教育活動に生かしてまいります。

以下のとおり、アンケート調査の結果と現状等をご報告いたします。ご一読くださいますようお願いします。

「豊ヶ丘小学校の教育活動についてのアンケート調査」

- 令和６年１１月１１日（月）、全家庭数へアンケート調査依頼の手紙を配信。原則、インターネット上で回答（希望者にはアンケート用紙を配布）。令和６年１２月１６日（月）締め切り。
- 回答率４６％（家庭数中、７２名回答）

アンケート項目	当てはまる	大体当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
1.教職員は、本校教育目標「実行する子 思いやりのある子 健康な子」の達成に向けて、熱心に教育活動に取り組んでいる。	62.5	37.5	0	0
2.教職員は、子供一人一人を大切にしている。	66.7	29.2	4.2	0
3.子供たちは、学校生活が楽しいと感じている。	55.6	36.1	8.3	0
4.子供たちは、友達を大切にし、仲良く生活している。	55.6	38.9	5.6	0
5.子供たちは、すすんで挨拶をすることができる。	45.8	41.7	11.1	1.4
6.子供たちは、たてわり班活動などの教育活動を通して、他学年や地域の方との交流をすることができている。	63.9	29.2	6.9	0
7.教職員は、子供たちが「分かった」「できた」を実感できる「楽しくて分かる授業」を実施している。	51.4	41.7	6.9	0
8.教職員は、授業を通して、子供たちの学力を向上させている。	54.2	38.9	5.6	1.4

9.教職員は、道徳の授業や教育活動全体を通して、子供たちの思いやりの心や規範意識を育成している。	52.8	43.1	2.8	1.4
10.教職員は、体育の授業や「トヨリンピック」などの体育的活動を通して、子供たちの体力を向上させている。	55.6	40.3	4.2	0
11.教職員は、学力調査や体力テストの結果や改善策を分かりやすく知らせている。	59.7	30.6	8.3	1.4
12.教職員は、避難訓練や交通安全教室等を通して、子供たちの安全に対する意識を向上させている。	72.2	25.0	1.4	1.4
13.運動会や音楽学習発表会など学校行事の実施時期や方法は適切である。	72.2	15.3	11.1	1.4
14.教職員は、生活科や総合的な学習の時間等を通して、SDGｓに向けて、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進している。	47.2	45.8	2.8	4.2
15.教職員は、食育や栽培・収穫体験を通して、食や健康に対する意識を向上させている。	51.4	41.7	5.6	1.4
16.教職員は、タブレット端末等の ICT を活用して、子供たちの ICT 活用能力やプログラミング的思考等を育成している。	41.7	48.6	8.3	1.4
17.教職員は、タブレット端末を活用する上で、情報モラルを身に付けるよう指導している。	50.0	40.3	8.3	1.4
18.「SNS 豊小ルール」「タブレット利用の豊小ルール」の各内容は適切である。	65.3	30.6	2.8	1.4
19.教職員は、読書旬間や読み聞かせ等を通して、本に親しむ子供を育成している。	56.9	33.3	9.7	0
20.教職員は、外国語の授業を通して、外国語に親しみ、すすんでコミュニケーションを図る子供を育成している。	43.1	41.7	12.5	2.8
21.特別支援教室（学びの教室ひばり）における学びが、学級や学校生活の中で役に立っていると思う。	52.8	36.1	9.7	1.4
22.教職員は、保護者や PTA と共に協働して教育活動を行っている。	54.2	36.1	6.9	2.8
23.教職員は、学校運営協議会や地域学校協働本部、保護者、地域と協働して教育活動を行っている。	54.2	40.3	4.2	1.4
24.学校便りや学校ホームページ等から、本校の教育方針や教育活動がよく伝わってくる。	55.6	38.9	5.6	0

「肯定的評価」（「当てはまる」「大体当てはまる」の合計）が９０％を下回った項目（上の表中の網掛け部分）が昨年度の１１項目から４項目に減少しました。本結果を受け止め、今後の教育活動に生かしてまいりたいと思います。

〇・・・肯定的な意見　　△・・・否定的な意見　　□・・・要望　　→・・・学校からの回答

２　教職員は、子供一人一人を大切にしている。１００％

〇いつも子供たちのためにご尽力くださりありがとうございます。
〇学年が上がり自主的に勉強への取り組み、責任感の芽生え、下の子の面倒見る思いやりなど成長したように感じます。時に厳しくもしっかり見守り、ご指導くださりありがとうございます。
〇卒業まであと僅かですが、よろしくお願いします。豊ヶ丘小学校で過ごした６年間、感謝の気持ちでいっぱいです。
〇先生方は大変なお仕事をされていると感じています。安心して子供を学校にいかせられることに感謝しています。
〇人数も多く、個性も様々な学年のようですが、いつも担任の先生が真摯に向き合ってくださり、ありがとうございます。保護者会などでは学級の様子を細かく教えてくださり、学級の様子がよくわかります。穏やかなお人柄の担任の先生と日常を過ごすことができていることはありがたいです。今後ともよろしくお願いします。
〇いろいろな方面から、学校・先生方・教育に求められる物が多く大変な中、子供たちの為に工夫して指導し、成長を見守っていただき感謝しております。
〇先生方が、名前を呼んで挨拶をしてくれるので、とても嬉しいと子供が話してくれました。また、学習や地域未来塾など子供たちの意欲が向上するような工夫をしていただきありがとうございます。児童数が少ないからこその他学年との合流があり、先生方も学年関係なく顔を覚えてくれていて、豊ヶ丘小学校の良い所だなと感じます。

３　子供たちは、学校生活が楽しいと感じている。９１．７％

〇とても楽しく学校に通っています。ありがとうございます。

４　子供たちは、友達を大切にし、仲良く生活している。９４．５％

〇友達との関係につまずく様子はたまにありますが、楽しく学校生活ができているのは、教職員の皆様のおかげです。感謝しています。
△子供たちの言葉遣いがキツイときがある。
→ふれあい月間のときに、「ふわふわ言葉」や「ちくちく言葉」について全校朝会や学級で指導をしています。日々、気を付けないといけないことなので、「ちくちく言葉」が聞こえた時には、すぐに指導をしています。ご家庭でも、「ふわふわ言葉」が増えるようなお声かけをお願いいたします。
△いじめ調査アンケートを取っていてもそれが機能していないように感じる。
→いじめアンケートについては、記名の上「あなたは今、いじめられていますか。」「自分の持ち物をかってに使われたり、かくされたりしたことはありますか。」「だれかに悪口を言われたり、暴力をふるわれたりしたことがありますか。」などの質問を「はい」か「いいえ」で答えられるものにしています。「はい」に丸を付けた児童に対して、誰にどんなことをされたか具体的に聞き取った上で、関係児童に指導をしてます。いじめアンケートに限らず、日常的に困ったことや不安なことも聞き取るようにしています。聞き取ったことをもとに全教員で事実を把握し、早期解決に向けた対応に尽力します。
△いじめが発生しても解決に至らないケースが多いと耳にしています。
→いじめは、軽微なものもいじめとして受け止め、保護者と連携して解決を図っています。嫌な思いをした児童を守ることを第一に考え、対応をしております。校内でも、年３回いじめ研修を行っています。関係諸機関との連携も必要であると判断したときには、連携を図っていきます。いじめを見ている第三者的な児童についても指導が必要だと考えます。今後も、いじめを許さない心をもつよう指導してまいります。
△手紙が確実に児童の手に渡っているかを確認してほしい。
→学校だより、学年だよりなど LINE 配信が多く、学校からのお知らせで配布するプリントは減っていますが、各担任が、全員に手紙がいきわたっているかを確認して、配布していきます。

〇項目５「子供たちは、すすんで挨拶することができる。」　８７.5%

→学級で、挨拶の大切さについて指導をしたり、考えさせたりしています。また、廊下ですれ違うときの挨拶の仕方や地域の方、来校者の方と会ったときの挨拶のマナーを指導しています。ご家庭でも、毎日の挨拶を子供たちとかわしていただき、習慣化できるようご協力お願いします。

〇項目 13「運動会や音楽学習発表会など学校行事の実施時期や方法は適切である。」８７．５％

〇発表会など行事の連絡がいつもと違う特別な紙（色が付きや画用紙）を使っていて特別感があり観る側も気持ちが引き締まりました。
〇今年は、音楽学習発表会を通して、子供たちが一生懸命に歌う姿や音楽を楽しむ様子を拝見することができました。１年生から６年生まで１人の先生が指導してくださっていることにも驚きました。様々な工夫をありがとうございました。
〇単学級の学校で、先生方の日頃のご負担に頭が下がります。ありがとうございます。
〇音楽発表会も、歌や演奏だけでなく、音読暗唱もあり、音楽と国語の学習の成果、子供たちの表現や自信につながる発表で、とても良く、新しい形だなと感動しました。
□学芸会を復活してほしいです。子供たちが学ぶ機会や経験を増やしてほしい。
□運動会のクラス(学年)対抗種目などを増やして、みんなで団結する経験もさせてあげて欲しい。
□秋は、運動会、音楽学習発表会と、たて続けに大きな行事があり、先生方も子供たちもかなり忙しいのではないでしょうか？
□運動会は、練習期間が長すぎるように感じます。表現の使用曲が多いのもその原因の１つかと思います。
□行事で学ぶこと、成長できることはたくさんありますが、このご時世、もう少し準備の負担を軽くできるようにするのもよいかと感じます。
→学校行事は、子供たちにとって貴重な体験ができる機会であり、大きく成長する絶好の場面です。その反面、指導には十分な時間が必要であり、子供たちの負担になる場合があります。子供たちの発達段階に合わせて、より成長できるような内容を検討し、丁寧に指導をしてまいります。学芸会についてご意見をいただきました。国語科の言語的な表現活動や総合的な学習の時間の発表活動等を生かして、児童の言語表現力を高めていこうと考えています。

〇低学年の遠足が、延期になり 12/10 に実施されました。音楽会の影響によるものとは思いますが、さすがにもう寒い時期ですので、時期の検討が必要ではないでしょうか？
→１０月は運動会、１２月に展覧会を予定しております。１１月中に実施する方向で考えています。

14.教職員は、生活科や総合的な学習の時間等を通して、SDGｓに向けて、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進している。９３％

□校庭や、築山付近や藤棚の下等の雑草が、すごすぎていつも安全上大丈夫なのか不安に思うことがあります。どこかの時期に管理してほしいなと要望します。
→月１回程度、土曜日に学校林活用・再生プロジェクトの方とボランティアの方、地域の方、有志の子供と保護者の方で学校林の整備を行っています。夏休み明けは、かなり伸びている雑草を用務主事さんにお願いして刈ってもらっています。土曜日ということもあって、参加人数が少ない状況です。たくさんの方に手伝ってもらえると、さらに整備が行き届くと思います。ぜひ、ご協力をお願いしたいです。

15.教職員は、食育や栽培・収穫体験を通して、食や健康に対する意識を向上させている。９３．１％

〇給食試食会を設定していただき、ありがとうございます。子供たちの様子がわかり、とても良かったです。
△食育、SDGs などを大切にするのであれば、給食の時間にゆとりがあると有難い。前の授業が長引いて、給食の時間が短いことがあると子供から聞いている。また、低学年の頃からご飯の量等があまり変わらず、おかわりはしないが、ほんとはもっと食べられるのに、といった子供がいるそう。始めからある程度しっかりした量を配膳できるといいのかなと思う。
→授業は、チャイムで始まり、チャイムで終わるように校内で共通認識します。給食の準備など早くできるように学級指導し、給食を食べる時間を長く確保できるようにしていきます。食育などを通して、子供たちが、好き嫌いなく食べることが大切だという意識になるように指導をしていきます。

20.「教職員は、外国語の授業を通して、外国語に親しみ、すすんでコミュニケーションを図る子供を育成している。」　84.8%

→教員と外国人教師（ALT）と連携を取りながら、子供たちがすすんでコミュニケーションを図れるような授業を工夫しています。今年度は、イングリッシュキャラバンも行い、いろいろな国の方とコミュニケーションを取りました。引き続き、子供たちが主体的に取り組んでいけるように授業改善を行っていきます。

21.特別支援教室（ひばり教室）における学びが、学級や学校生活の中で役に立っていると思う。８８．９％

→個人差に応じて、児童一人一人が「個別最適な学び」ができるように、指導に当たっています。個別指導で学んだことを、子供たちが学級でどのように生かしているかを確認し、指導の改善を図っています。また、担任と情報交換を密に取り、学級と特別支援教室の指導の方向性を合わせています。

22.教職員は、保護者や PTA と共に協働して教育活動を行っている。９０．３％

〇アットホームな小学校で、地域の方々の連携もあり、放課後子ども教室や朝の見守り、保護者の方の本の読み聞かせなど、先生方のご指導をはじめ、地域の皆さんにもお世話になり、皆さんに感謝しています。
〇初めての授業参観で感じたことは、担任の先生の板書の字の綺麗さと、子供の回答を見て回る際のフットワークの軽さで、スピーディーに一人一人の机を見て回る姿が印象的でした。
〇先生方のご指導も、子供目線で話の内容も分かりやすく、日常的に交流もあり、アットホームな雰囲気のきっかけになっているように感じます。

24.学校便りや学校ホームページ等から、本校の教育方針や教育活動がよく伝わってくる。９４．５％

〇今年度から紙でのお便りやお知らせなどが減ったので、とても環境にいいと思います。
△月間予定表が出るのが遅いように思う。翌月の仕事の調整もあるので、分かり次第伝えていただけると有難い。特に年間表に５時間と記載があったが、月間で４時間に変更がかかっていたりすると、学童を利用していないので仕事の調整だったりが厳しい。
→急な予定変更があるため、最終決定を学校だよりでお知らせしています。早めに出すことも検討しましたが、変更を出したときに、どの情報が正しいのか混乱することが予想されるので、月末にお知らせする形となっています。ご了承ください。

その他

△保護者の宿題の添削はできるだけ、やめてほしい。家庭環境などを考慮してほしい。
　自主学習について、少し具体的に指示してほしい。親が考えることになってる。
→低学年においては、ご協力いただけるご家庭は、お願いしたいです。子供の学習状況の把握や褒める場面にもなると考えています。難しいご家庭については、学校の方で丸付けを行います。自主学習に関しては、ご家庭で悩むことがないように、例をいくつか出して、選択できるようにしていきます。

□アンケート回答の選択肢に「わからない」や「どちらともいえない」があると答えやすいと感じます。必ずどれかを選択しないと次のページに進めないので、迷ったときに選べる項目があると回答率も上るのではないかと、個人的には思います。加えて無記名だと心理的に答えやすいです。
→検討して来年度のアンケートに反映させます。

　いただいたアンケートの自由記述に対して、回答いたします。なお、ご質問については、原文そのままではなく、一部を省略したり、要約させていただいたりしております。**また、すべての自由記述を掲載できませんでした。予めご了承ください。**

〈文責：副校長　大木　潤一〉

お知らせ

〇時間講師について

しばらくの間、１、２年生の算数の授業を担任のみで行っていましたが、この度、時間講師の方が決まりました。担任と講師の先生の２展開で授業を行います。ご承知おきください。

〇図書館司書について

１月より新しい方が図書館司書として勤務することになりました。

以前いた方は、SSS（スクールサポートスタッフ）として、引き続き勤務をしてもらいます。

ご承知おきください。

〇２月２８日（金）の放課後子ども教室について

２月２８日（金）１、２、３年生の保護者会があります。以前お知らせいたしましたが、見守る保護者が少ない状況です。全学年を対象とするのが困難と判断し、低学年（1、2、３年生）だけといたします。ご承知おきください。

〇令和６年度　学校徴収金の最終引落しについて
**　令和６年度学校徴収金の最終引落しについては、「令和７年２月２１日（金）」を予定しております。**
**　今回の引き落としは、令和６年度最後の引き落しになります。引き落とし後、発注業者への支払いがありますので残高不足が生じないよう再度口座残高のご確認をお願いします。**

校内研究について

研究主任

かかわり、つながりを大切にし、考えを実行する子

～ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、自ら学びを深めるための指導の工夫～

本校では、上記のような研究テーマで校内研究を全教職員で取り組んでいます。令和６・７年度 は、東京都教育委員会の授業改善推進拠点校となり、授業改善に取り組んでいきます。今年度は、その１年目です。校内での様々な取り組みを紹介します。全ての学年が生活しやすい、分かりやすいユニバーサルデザインを掲示しています。

ユニバーサルデザインの生活環境の充実

登下校時や休み時間に廊下を歩く意識をもてるよう、廊下の床に動物の足跡を貼り、足跡を踏むことで、楽しみながら、歩くことができるようにしています。

階段に矢印を貼ることで、右側通行を意識して登ることができるようにしています。

残りの時間を視覚化することで行動を調整することができるようにしています。また、授業の残りの時間を把握することで見通しをもつことができるようにしています。

話すこと・聞くことを意識した取組

全教員が交代で、学年に応じた本を選定し、各学級で読みました。担任が読むときもあれば、担任以外の専科教員、ひばり教員が読むときもあるので、子供たちは多くの教員と関わる時間を楽しみにしています。

月１回、朝学習の時間に、「聞く力」をつけるための「聞き取りワークシート」を活用した取り組みをしています。クイズのような要素があるため、子供たちは教員の話をよく聞き、集中して取り組む様子が見られます。

校内研究授業

授業研究では、事前に全教員で数か月前に授業の検討会を行い、ユニバーサルデザインの視点で授業を考えてから、当日の研究授業に臨みました。授業の後も、全教員で授業の振り返りを行い、講師の先生よりご指導をしていただきました。具体的な授業の内容は、次の通りです。

３年生　本で知ったことをクイズにしよう（7月）

自分で興味を持った本のクイズを作り、グループに分かれてクイズ大会を行いました。

６年生　みんなで創る、みんなでつなげる学校林（９月）

各グループで今後の活動について計画を立て、ゲストティーチャーの方に相談しながら、見通しをもちました。

２年生　おはなしの作者になろう（１２月）

自分で考えたお話の設計図を友達に見てもらい、レベルアップさせようということで、交流をし合いました。

6年生の学習の様子

6年担任

〇総合的な学習の時間「みんなで創る、みんなでつなげる学校林」

１年間取り組んできた総合的な学習もいよいよ終わりが近づいてきました。年度当初に、豊ヶ丘小学校のシンボルである学校林をテーマにどのような活動をしていきたいか、子供たちにアンケートを取った結果、「自分たちが学校林をさらに良くしていきたい」という思いと、「学校林を下級生たちや更に下の世代たちにつないでいきたい」という声が多くあがりました。そこで学年のテーマを「みんなで創る　みんなでつなげる学校林」とし、活動をスタートしました。児童自身が一番興味や関心をもったことを選ばせ、それらの候補からグループ分けをしました。

グループごとにめあてを達成するための活動計画を立てました。その中で生まれた疑問を専門家の方々にお越しいただき、アドバイスをいただいて考えを深めました。

自分たちのやりたいことをすべて実現できるわけではないことも学習の中で学びました。それを、頭ごなしに大人が無理というのではなく、進めていく中で自分たちだけでは難しいことに気付かせ、どこまでなら自分たちでできるかを考えられるよう促してきました。

子供たちは、自分でやりたいと思ったこと、学校林のためになると考えたことをし、それが少しずつ形になっていくことに達成感を感じていると思います

今までの成果を２月２２日（土）の「とよぱあく」で発表します。ぜひ、子供たちの頑張りを見てあげてください。

〇書き初め

新年が明け、気持ちを新たに今年は「夢の実現」という文字を書きました。子供たちは真剣なまなざしで、一画一画丁寧に取り組んでおり、渾身の一枚ができた時には達成感あふれる表情をしていました。１月２０日（月）から２月７日（金）まで書き初め展を行っています。他学年の書き初めを互いに鑑賞し合います。

高学年として立派な書き初めを飾ることができ、他学年から「上手だなあ」「こんなにうまくなれるかな」という声が聞こえてきました。どれも自分の精いっぱいが字に表れている、素晴らしい作品になりました。

〇国語　「鳥獣戯画」をよむ/発見、日本文化の魅力

絵を“見る”のではなく“読む”とはどういうことか考えました。それは、鳥獣戯画の特徴を細かく観て、想像して、読み解くことでした。そのために筆者は、読者に具体的に伝え、また興味をもってもらうために表現の工夫をしていました。子供たちはそこから、読み手にどうしたら興味をもって読んでもらえるのか、読みやすい文章や図の配置はどんなものかを考えました。

そこで学んだことを実際に表現するために、日本文化のパンフレットを作成しました。作成していく中で教科書には載っていなかった、色づかいや見出しの工夫にも着目している様子が見られました。最後には全体の前で発表し、それぞれのパンフレットを鑑賞し合いました。学習したことを実際に活用する楽しさを学ぶことができました。

２月の主な行事予定

日	曜	集会	児童関係	地域 未来塾	給食	時数					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土										
2	日										
3	月	朝学習	ふれあい月間始　いじめ防止の日 安全指導日　水泳指導③	1･3	○	4	5	5	6	6	6
4	火	教員 読み聞かせ	避難訓練	4	○	5	5	6	6	6	6
5	水	朝学習	4時間授　　SC		○	4	4	4	4	4	4
6	木	児童集会		5	○	5	5	6	6	6	6
7	金	朝読書	新１年生保護者会（つながるーむ） 校内書き初め展終	6	○	4	4	5	6	6	6
8	土										
9	日										
10	月	朝学習	水泳指導終　読書旬間始 避難訓練予備日	1･3	○	4	5	5	6	6	6
11	火		建国記念の日								
12	水	朝学習	学校運営協議会(9:30～12:00) 放課後子ども教室(14:30～15:30)		○	5	5	5	5	5	5
13	木	音楽集会	委員会活動　Ｌ休　　SC		○	5	5	5	5	6	6
14	金	朝読書	社会科見学(4)		○ 4年以外	5	5	5	6	6	6
15	土										
16	日										
17	月	放送朝会	クラブ活動（最終）		○	4	5	5	6	6	6
18	火	SST			○	5	5	6	6	6	6
19	水	朝学習	4時間授業　　SC 放課後子ども教室(13:30～15:30)		○	4	4	4	4	4	4
20	木	朝学習	Ｌ休		○	5	5	6	6	6	6
21	金	朝読書	読書旬間終		○	4	5	5	6	6	6
22	土	朝学習	学校公開日　とよぱあく			4	4	4	4	4	4
23	日		天皇誕生日								
24	月		振替休日								
25	火	朝学習		4	○	5	5	6	6	6	6
26	水	集団登校	6年生を送る会(3･4･5h) 保護者会(4･5･6)14:45～		○	5	5	5	5	5	5
27	木	朝学活	Ｌ休（トヨリンピック終）　SC	5	○	5	5	6	6	6	6
28	金	朝読書	保護者会(1･2･3) 14:45～ ふれあい月間終 放課後子ども教室（1、2、3年生のみ） (14:30～15:30)	2･6	○	5	5	5	6	6	6

Ｌ休…ロング昼休み　　ＳＣ…スクールカウンセラー勤務日　　SST…ソーシャルスキルトレーニング